



## 学校自己評価の結果

本校教職員による学校自己評価の結果をお知らせします。

### 1 自己評価の高い項目

	評価項目	評価の着眼点
1	学習指導	指導方法や教材の工夫等により基礎基本の定着度を向上させている。
2	教育相談	児童生徒との日常のふれあいを大切にするとともに、教育相談を計画的に実施し、児童生徒理解に努めている。
3	家庭・地域連携	地域・保護者ボランティア等を継続的に活用し、地域活性化に視点をおいた地域ぐるみの教育活動の展開に努めている。
4	教員育成	非違行為撲滅のため、計画的、継続的に職員が意識できるような取組が行われている。

### 2 自己評価のやや低い項目

	評価項目	評価の着眼点
1	多忙化解消	学校全体で、多忙化解消に向けた取組を推進している。
2	環境教育	主体的に環境保全に取り組む態度の育成に努めている。
3	キャリア教育	望ましい勤労観、職業観がもてるよう、各学年に応じた系統的な指導を行っている。
4	園・小・中連携	こども園と小学校、小学校と中学校、のように近隣の園小中との指導の連携に努めている。

今年度も多くの保護者や地域の皆様にボランティアとして多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。読み語りや環境整備、授業サポート、昔遊びの講師、そして登下校の見守りなど、皆様の温かい支えにより教育活動をより一層充実させることができました。また、地域企業の協力により、交通安全学習や教科と関連させた体験活動も行うことができました。多くの方々に支えられているこの地域で、子どもたちが夢をもち、将来は地域に貢献できる大人へと成長できるよう、キャリア教育にも取り組んでいきます。

学習面では、仲間と関わり合いながら、子どもたち一人一人が自分に合った方法で学びを深める「個別最適な学び」に努めました。今後も基礎・基本の定着を図るとともに、学びを支える教員や仲間との関係が安心できるものであるよう、個に寄り添った指導を心がけていきます。また、小学校の学びが6年間で終わることのないように、小学校入学前や卒業後の学びの円滑な接続としての園・小・中連携の機会をより充実させていきたいと考えています。加えて、子どもたちの環境への意識が校内でのエコ活動やリサイクル活動で、一層、醸成されるよう引き続き取り組んでいきます。

最後に、教職員が心身ともに健康で、情熱をもって子どもたちに向き合えるよう、ワークライフバランスのとれた働き方を推進していきたいと思っております。今後も、教育活動をより深くご理解いただけるよう努力してまいります。温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。